

社会資本総合整備計画

小田原市宅地耐震化推進事業(防災・安全)(第2回変更)

おだわらし  
小田原市

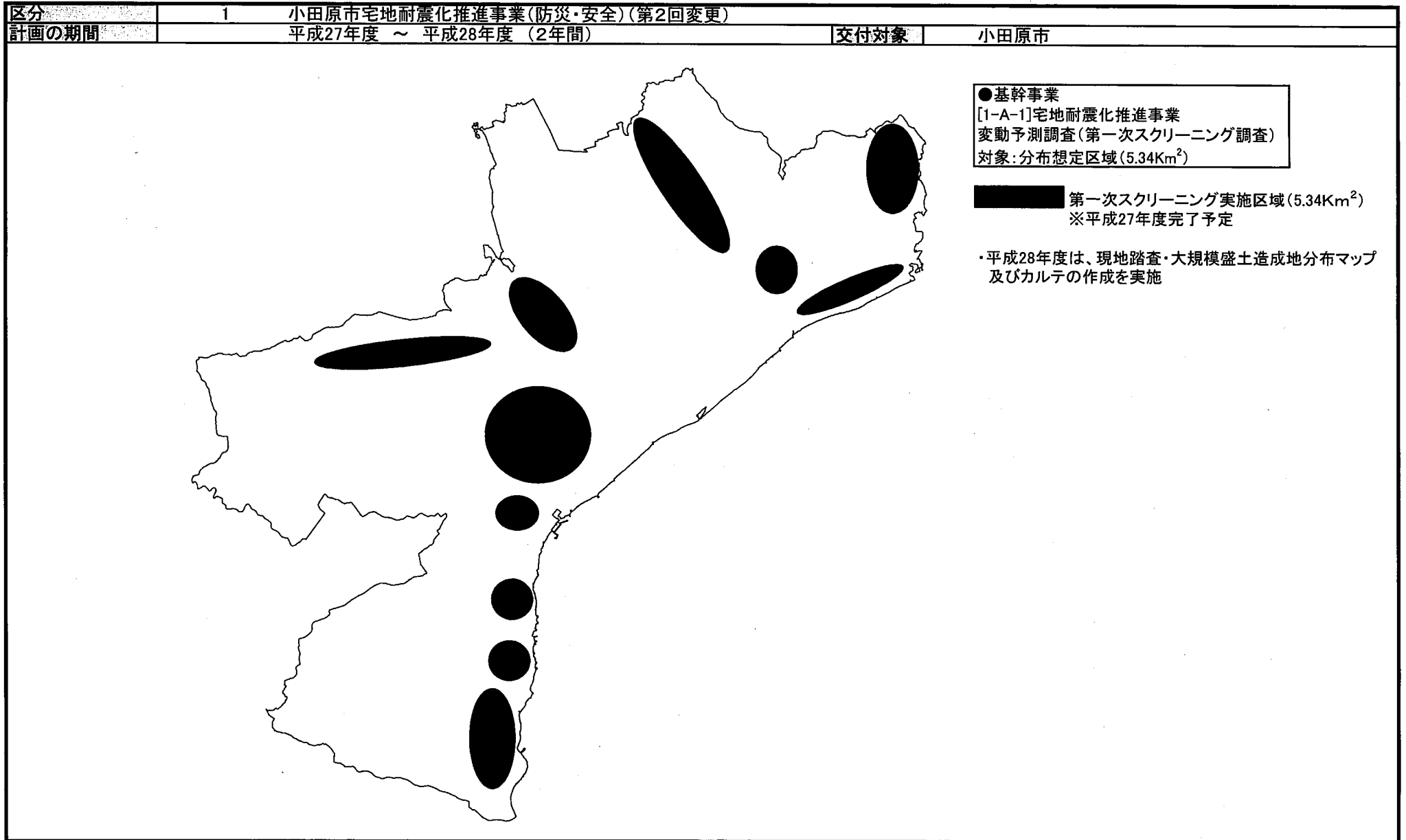
平成28年3月11日

社会資本総合整備計画

平成28年3月11日

計画の名称	1 小田原市宅地耐震化推進事業（防災・安全）（第2回変更）							重点計画の該当	○								
計画の期間	平成27年度～平成28年度（2年間）			交付対象	小田原市												
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予想調査（第一次スクリーニング）を行い、調査結果を基に大規模盛土造成地マップを公表することで、市民の防災意識を高め、災害に強い都市づくりを推進していく。																
計画の成果目標（定量的指標）	小田原市内の大規模盛土造成地が分布する可能性がある区域において、第一次スクリーニングを実施し、その分布状況を把握する。																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
							当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H28末)	2年間の事業内容を組換え、H27に第一次スクリーニングを全て実施し、H28に必要な箇所 の現地踏査を行い大規模盛土造成地マップ及びカ ルテの作成を行う。							
	第一次スクリーニング結果の公表率						0%/100%	0%/100%	100%/100%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	8.4百万円	A	8.4百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A1 市街地整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
A1-1	防災	一般	小田原市	直接	小田原市	-	宅地耐震化推進事業	変動予測調査（5.34km <sup>2</sup> ）	小田原市						8.4	-	
										小計					8.4	-	
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
										小計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
										小計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H28	H29	H30	H31	H32			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：小田原市宅地耐震化推進事業（防災・安全）（第2回変更）

都道府県名：小田原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の可能性）	○
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の可能性）	○